

カネコアツシ個展 名古屋で開催

Atsushi Kaneko Solo Exhibition

No Time to Dye NAGOYA.



2024.3.20 Wed. → 25 Mon.

入場
無料

CREMA GALLERY クリマギャラリー
(名古屋市中区栄 3-25-39 サカエサウススクエア 3F)

You have **no time to dye** when fighting fascists.

ファシストと戦うのに忙しく、**髪を染めてる時間もない。**



2023年7月に新宿伊勢丹アートギャラリーで開催され、大好評だったカネコアツシ個展「No Time to Dye」が、名古屋に巡回!!



▲2023年7月26日～8月1日、伊勢丹新宿店本館6Fアートギャラリーで開催されたカネコアツシ個展「No Time to Dye」の展示風景。連日多くの来場者が訪れ、一週間の会期で100点以上の作品を売り上げた。

『BAMBi』『SOIL』、そして『EVOL(イーヴォー)』などマンガ作品やイラストの分野を中心にオルタナティブな活動が続け、海外での評価も高いカネコアツシが、ARTの世界に放つ強烈なカウンター！

ファシズムとの闘いに忙しすぎるヒロインたち、ミュータント化しつつも日常を生きる若者たち…。

不穏な空気に満ちたこの現代社会に抗いながら愛と自由を求める全ての人々へ贈る、パンク&ラディカルなオリジナル・アート作品によるカネコアツシ個展、ついに名古屋で開催！

展覧会詳細

展覧会名…カネコアツシ個展「No Time to Dye NAGOYA.」

期間……2024年3月20日(水・祝)～25日(月)

営業時間…11:30～18:30 [最終日は17時終了]

開催場所…クリマギャラリー

(愛知県名古屋市中区栄3-25-39 サカエサウススクエア 3F)

入場料……無料

主催……SUBMARINE GALLERY

このたび、名古屋・栄のクリマギャラリーにてカネコアツシの個展

「No Time to Dye NAGOYA.」

を3月20日(水・祝)から25日(月)までの6日間、開催いたします。

パンクロックやストリートカルチャーなど様々なイデオムを血肉化したラディカルな作風で幅広い支持を集めるクリエイター、カネコアツシによる、オリジナルアート作品のみの展覧会で、トータル約30点を一堂に展示いたします。

個展タイトルは「No Time to Dye」＝「髪を染める暇もない」

髪を染める時間もお肌のケアをする時間も犠牲にして、世界中に蔓延(はびこ)るファシストたちと戦い続けるスーパーヒロインたちを描いた「No Time to Dye When Fighting Fascists」シリーズを中心に、殺伐としたこの現代社会の常識や枠組みからはみ出すように浮遊し始めた人々を描いた「Floating People」シリーズや、ミュータント化していく若者たちの日常の何気ない一瞬を描いた作品群など、カネコアツシにしか描けないクールな世界観を、鮮やかな色彩でポップに描きだします。

展示・販売される作品は、カネコアツシがデジタル上で描画した原画を、最新の印刷技術を駆使して忠実に出力した高精細なジクレープリント。

多忙なマンガ制作の合間をぬって、この個展のために描き下ろされた作品たちは、「傑作しか発表したくない」というカネコアツシの強い意思により、厳選に厳選を重ね、まさに傑作ばかりがそろいました。

すべて直筆サイン入りの3～15部の少数限定エディションとなり、大変希少性が高いものになります。

マンガ家として国内外で高い評価を受けるカネコアツシによる、新たなアートへの挑戦。2023年7月に新宿伊勢丹で大好評だった個展の、待望の名古屋巡回展です。ぜひこの機会にご覧ください。

ご来場の皆様全員に
特典 カネコアツシ特製ステッカーを1枚プレゼント!



カネコアツシ ステートメント

No Time to Dye When Fighting Fascists

“ファシストと戦っていると髪を染めてる暇もない”

世界を見渡しても、極く身近なところにも、
世の中はファシストのクソ野郎でいっぱい。

スマホに、電車に、職場に、取引先に、役所に、
コンビニに、夜道に、交番に、
家庭にも、実家にも、
信頼していた友達の中にさえ。

自分を守るヒーローは自分自身。
戦いは日々果てしなく続き、
疲れ果て、
髪を染めてる暇もない…。

この個展のタイトルになっているシリーズ、
No Time to Dye When Fighting Fascists は、
こんなストーリーの断片として描きました。

マンガ家の僕にとって絵を描くこととは、
即ち「物語を描く」ことです。
今回、自分の絵というものに向き合うに当たり、
これまで続けてきたことのその先にあるもの、
マンガ家としての時間が僕の中に培ってきたであろう何かを、
真っ直ぐそのままに表現してみたいと思いました。

これらの絵はそれぞれが物語の断片であり、
僕という人間の物語の断片でもある訳です。

カネコアツシ

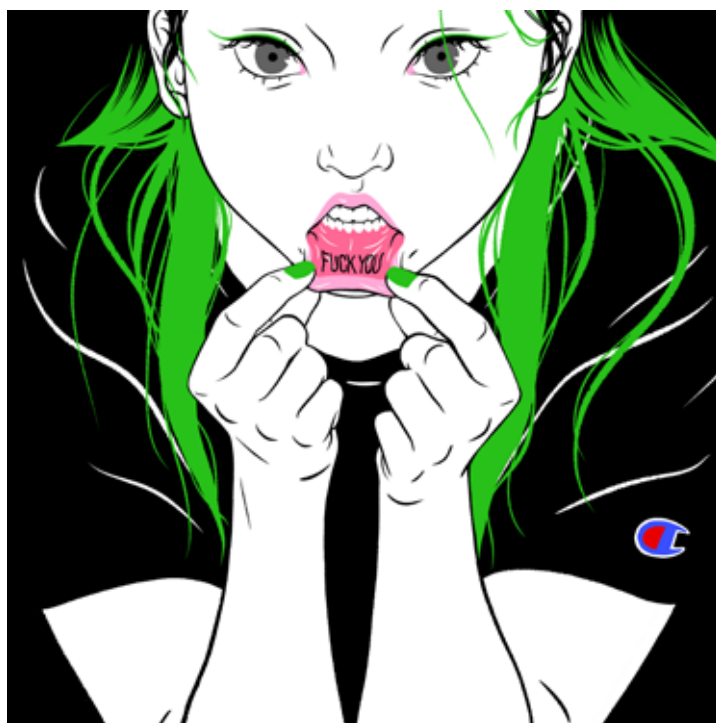
【展覧会出品作品】



「No Time to Dye When Fighting Fascists (Super)」

紙にジクレープリント 80×56.5 cm 2023年

ED.5 直筆サイン



「Me, Not You」
紙にジクレープリント 40×40 cm 2023 年
ED.15 直筆サイン



「My EVIL」
紙にジクレープリント 40×40 cm 2023 年
ED.15 直筆サイン



「A Boy Meltdown」
キャンバスにジクレープリント 100×72.7 cm 2023 年
ED.3 直筆サイン



「Farewell to a Sausage」
紙にジクレープリント 70×70 cm 2023年
ED.5 直筆サイン



「僕、パンクロックが好きだ」
紙にジクレープリント 80×56.5 cm 2023年
ED.5 直筆サイン



「Floating People / with a Bike」
紙にジクレープリント 117×43 cm 2023 年
ED.5 直筆サイン

※その他、会場では約 30 点を展示予定



カネコアツシ 略歴

山形県出身。マンガ家、イラストレーター。

著作に『BAMBi』『サーチアンドデストロイ』（原作/手塚治虫「どろろ」）他。

2015年『デスコ』で文化庁メディア芸術審査委員推薦作品選出。

著書はフランスを始め世界各国で出版されており、アングレーム国際漫画祭2012、2013、2015ノミネート、2012年『SOIL』でサンマロ文学祭マンガ部門賞、2014年『Wet Moon』でフランスBD批評家協会賞アジア部門賞受賞。

イラストレーターとしても映画ポスター・音楽CDジャケット等数多くの作品を手掛ける。オムニバス映画『乱歩地獄』の一編「蟲」（原作/江戸川乱歩 主演/浅野忠信）では脚本、監督を務めた。

2018年、原画展「SEARCHANDDESTROY」開催（銀座ヴァニラ画廊）

2021年、カネコアツシトリビュート展「LOCO! LOCO! LOCO!」開催（銀座ヴァニラ画廊）

2022年、カネコアツシ & 森泉岳士二人展「DOUBLE-HEADED」開催（銀座三越ギャラリー）

2023年、個展「No Time to Dye」開催（伊勢丹新宿店アートギャラリー）

最新作『EVOL（イーヴォー）』を月刊コミックビームで連載中。

2023年11月からDMM TVにて『EVOL』が実写ドラマとして配信中。



▲「EVOL(イーヴォー)」(2020年～)



▲「BAMBi」(1998～2001年)



▲「サーチアンドデストロイ」(2019～2020年)

【展覧会に関する問合せ先】



SUBMARINE GALLERY 担当：黒坂

メール→ info@submarine-gallery.com

HP→ <https://submarine-gallery.com>

【開催場所】



CREMA GALLERY クリマギャラリー

名古屋市中区栄3-25-39 サカエサウススクエア 3F
TEL：052-253-6601



地下鉄名城線、矢場町駅4番出口から徒歩5分、三井のリパークから北側へ2軒目にあるガラス張の建物の3階です。